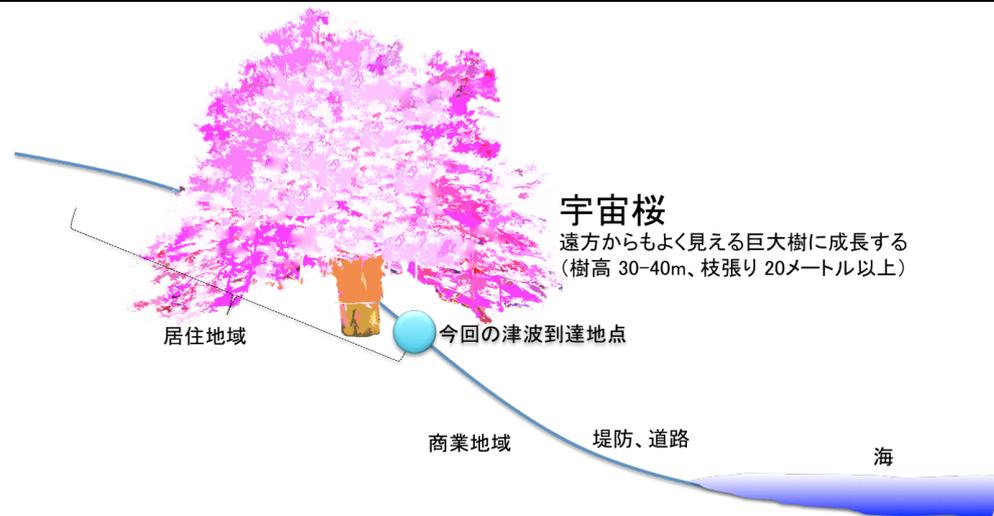




きぼうの桜計画書

平成 27 年 秋
一般財団法人ワンアース
代表理事 長谷川洋一

宇宙を旅した日本屈指の名桜たちの子孫、「きぼうの桜」を、再生のシンボルとして復興各地に贈呈し、津波到達点上に植樹する。これをきっかけに、各地の市民・青少年を主役とした地域交流・活性化を促進し、希望にあふれた文化活動を展開していく。



宇宙桜

遠方からもよく見える巨大樹に成長する
(樹高 30-40m、枝張り 20メートル以上)

【効果】

①恒久的な避難のランドマーク

→ 宇宙桜が安全圏を示す。千年以上生きる宇宙桜は、コンクリートや道路標識よりも息長く、次の災害までその役目を果たす

②希望のシンボル

→ 公園の桜の数倍巨大化する。尋常でないその生命力は、観る者に生きる力を与えてくれる。花の時期のみならず、葉の時期も鑑賞できる

③観光資源

→ 宇宙へ行った名桜は日本の宝物。巨大化するその偉容と稀少性があいまって、交通渋滞が起こるほどの観光名所になるであろう。さらに、各市町村を繋ぐ東北海岸での宇宙桜巡礼路が完成する

④新しい地域交流

→ 贈呈元との新たな絆が生まれ、青少年・市民レベルの地域交流が興る。数千年続く文化事業、そして新たな伝説作りの 1 ページとなる



【宇宙桜とは】

有人宇宙システム株式会社が実施した社会貢献事業「花伝説・宙へ！」によって誕生した稀少な桜。

2008年夏、全国各地から選ばれた14種類の名桜（日本三大桜を含む天然記念物級の巨桜など）の種を、地域の子供たちの手で収集し、これを同年11月、スペースシャトル・エンデバー号で打上げ、国際宇宙ステーションに送り届けた。種は日本のモジュール「きぼう」船内にて8ヶ月半保管された後、若田光一飛行士が地上に持ち帰った。

このニュースはテレビ、新聞等を賑わし、英国BBCやフランスAFPなど海外でも話題となった。しかし、宇宙飛行の関係で1年近く水を与えられなかった種は、発芽率が極度に低下し、各地から200粒ほど宇宙飛行した種のうち、発芽に成功したのは2～5粒程度（ゼロの地域もあり）であった。このため「宇宙桜」は各地域に数本しかない稀少な宝物になっているが、このたび、東北復興のために、特別に接ぎ木等で苗を採り、提供していただけることになった。

【植樹候補地の必要条件】

- 2011年の津波到達点よりも上であること（堤防や嵩上げにより地形が変わる場合は、311と同規模の津波の理論的な到達点よりも上であること）
- 長期的に安定した公共の土地で樹木の保護・管理体制が確立できること
- 誰でも無料で観覧可能であること → 観光客のアクセスも考慮
- できるだけ周囲から桜が見えやすいこと

【活動経緯】

- 宮城県気仙沼市（2011年5月説明。2012年3月、高知県仁淀川町より宇宙ひょうたん桜を贈呈→大島小中学校に植樹済み）
- 岩手県大船渡市（2014年3月、戸田公明市長に説明。植樹地検討中）
- 岩手県陸前高田市（2014年1月認定NPO桜ライン311の岡本翔馬代表に説明、合意の上、4月、戸羽太市長に説明。植樹地検討中）
- 兵庫県淡路市（2014年4月調整、植樹地を夢舞台の園地内に決定。2015年4月19日、阪神・淡路20年事業の一環で記念植樹実施）
- 岩手県釜石市（2014年9月5日、復興推進本部訪問。田中透副市長と協議し、植樹候補地・時期等含め計画を具体化中）
- 宮城県南三陸町（2015年7月1日、教育委員会訪問。御検討中）
- 岩手県 大槌町、山田町、宮古市（2015年7月14日説明、御検討中）
- 岩手県久慈市、洋野町、野田村、普代村、田野畑村、岩泉町（2015年7月22-23日説明、御検討中。洋野町は実施決定）
- 以上で岩手県内沿岸全市町村への提案完了
- 岩手県庁 復興局（2015年7月24日 経過報告）



1e2015-002

- 宮城県気仙沼市（2015年7月27日訪問、2012年に贈呈された宇宙ひょうたん桜の状態視察、あわせて再植樹提案、御検討中）
- 宮城県松島町、石巻市（2015年7月28日説明。石巻市は実施決定）
- 宮城県仙台市（2015年8月13日説明、御検討中）
- 宮城県女川町（2015年8月19日説明、御検討中）
- 宮城県利府町、塩竈市、多賀城市、岩沼市（2015年8月20日説明、御検討中。利府町は実施決定）
- 宮城県七ヶ浜町、亘理町、山元町（2015年8月21日説明、御検討中）
- 福島県新地町、相馬市、南相馬市（8月24日説明、御検討中）
- 福島県檜葉町、広野町（8月25日説明、御検討中）
- 以上で東北三県の沿岸全市町村への提案完了
 - ◇ 浪江町、双葉町、大熊町、富岡町は原発に近く、役場を含め避難しているため、植樹の調整は先送りするが、いずれ必ず提案する
 - ◇ 東松島市、名取市、いわき市は、それぞれの理由で、現状受け入れ困難とのこと（今後代替案を検討し、提案予定）
- 2015年10月 岩手県中北部市町村（洋野町、久慈市、野田村、普代村、田野畑村、宮古市、山田町、大槌町、釜石市）訪問。洋野町および田野畑村にては植樹候補地確認。田野畑村長・石原弘様にご説明、等
- 2015年10月 宮城県北部市町村（利府町、石巻市、女川町、南三陸町、気仙沼市）訪問。石巻市は実施決定済み、植樹候補地（学校）確認
- 2015年10月19日 宮城県庁（復興推進課）に経過御説明

【植樹までの流れ】

- ① 各市町村における、宇宙桜植樹の意志決定とワンアースへの通知
- ② 各市町村における、植樹候補地の選定とワンアースによる現地確認
- ③ ワンアースによる、苗木の種類決定と植樹時期の調整
- ④ 植樹までの期間、ワンアースによる、市民交流の推進
 - ◇ 贈呈元と贈呈先の学校の子供たちによる文通など
- ⑤ 植樹イベント
 - ◇ 子どもたちを主役とした贈呈使節団の来訪
 - ◇ 交流イベントで歌えるように、合唱曲「きぼうの桜」を制作予定
- ⑥ 地域振興と末永い交流
 - ◇ 返礼に復興地の青少年が贈呈元を訪問するなど、末永い交流
 - ◇ 東北植樹各地のネットワーク推進と新たな伝説の創出
 - 持ち回りでの「きぼうの桜サミット」開催や、宇宙桜種、苗の交換等



1e2015-002

【贈呈元の宇宙桜の準備】

本計画への参加を表明または検討している桜と地域は次の通り

- これら地域では、接ぎ木、挿し木、または採り木等により、苗を準備中
- 最速で、平成 28 年早春に贈呈可能（角館等）、多くは 29 年早春以降

宇宙の花	産地（提供元）
角館武家屋敷の枝垂れ桜	秋田県仙北市
三春滝桜	福島県三春町
山高神代桜	山梨県北杜市
根尾谷淡墨桜	岐阜県本巣市
高桑星桜*	岐阜県岐阜市
醍醐桜	岡山県真庭市
ひょうたん桜	高知県仁淀川町
稚木の桜*	高知県佐川町
こすみれ	静岡県浜松市

（注* 上記、高桑星桜と稚木の桜は巨樹にはならない）

【一般財団法人ワンアース】 The One Earth Foundation

<設立> 2015年6月5日設立

<目的> 宇宙的視点から、この星の、いのちの美しさを体感し、ひとつの星で共生するという新しい価値観に基づいた文化交流で、世界を一つに繋いでゆく

ホームページ: <http://www.the-one-earth.org/jp/>

メール: info@the-one-earth.org

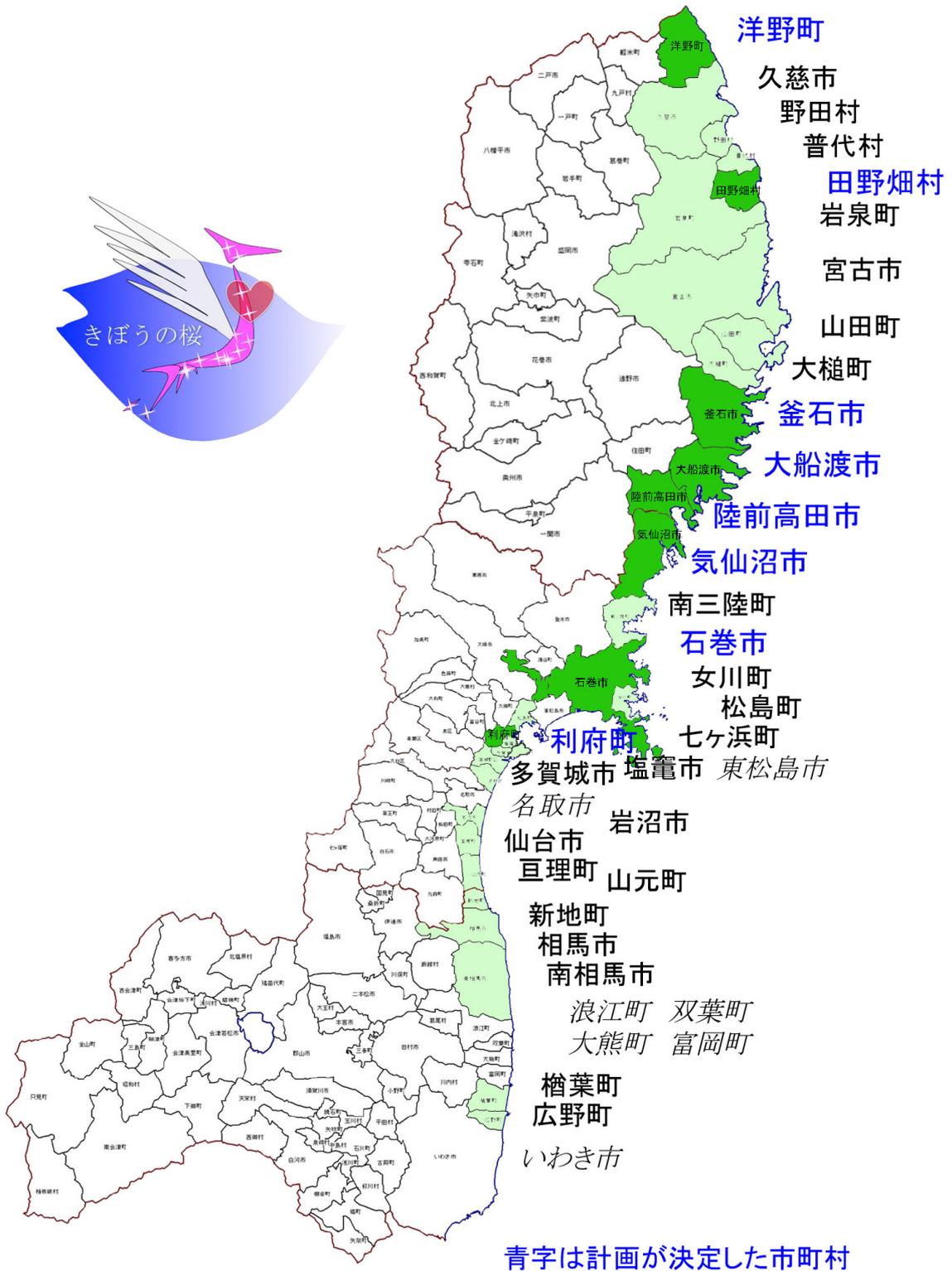
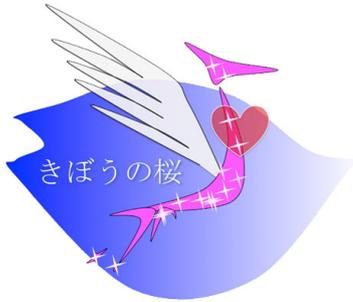
<名誉顧問> 山崎直子宇宙飛行士
セルゲイ・アウデエフ宇宙飛行士（ロシア連邦英雄）
リロイ・チャオ宇宙飛行士（第10代国際宇宙ステーション船長）

<代表理事> 長谷川洋一

〒301-0003 茨城県龍ヶ崎市平台 4-20-6 TEL: 090-9230-8586

ゆうちょ銀行 ○六八支店 普通 1161739 名義・イッパノサ イタンホジソニアース

三井住友銀行 牛久支店(012) 普通 4361737 名義・イッパノサ イタンホジソニアース



青字は計画が決定した市町村

濃緑&青字・・・実施決定
 淡緑&黒字・・・ご説明済み、市町村にて検討中